

～地域防災の要として活躍～ 甲賀市消防団員の退団



問 危機管理課 消防係 ☎ 69-2104 ☎ 63-4619

長年にわたり、消防団員として地域の防災活動に貢献いただいた90名の方が退団されました。ご自身の仕事をもちながら、消防団活動に尽力され、地域防災の要として活躍いただきました。

退団された方(令和7年度 勤続5年以上退団者を掲載しています。)※敬称略

水口方面隊	元分団長	前川 健 竹田 直輝 倉田 弘善	元副団長(方面隊長)	北澤 貴之	元分団長	市岡 大典 北相模 透	元分団長	杉本 修一
水口方面隊	元班長	林 心也	元班長	河合 勝美	元班長	榎野 宜久	元副分団長	神山 洋平
		山田 隆幸		片淵 建		宇田 和弘		
		筒井 典彦		安達 直樹		谷内 弘樹		
		寺村 翔吾		岩田 秀信		杉本 昇		
		望月 康貴		大原 一樹		宿谷 昇平		
		山田 悟		森地 亮二		高井 翔太		
		平林 直文		隠岐 健児		林田 英知		
		清水 良太		村長 宣亮		山本 敏久		
		森村 紀夫		福田 竜也		大槻 進也		
	元団員	増山 裕喜	西田 雅年	今井 利一	元班長	大槻 進也	元副分団長	宿谷 昇平
		今村 慧撰	山元 健之	高井 翔太		高井 翔太		
		太田 正史	藤原 源太	林田 英知		林田 英知		
土山方面隊	元部長	上島 皓樹	元副団長(方面隊長)	辻 恭二	元班長	木下 直彦	元団員	神山 裕之
		前川 真規		寺井 浩樹		谷口 卓也		谷口 卓也
		中谷 勇造		神山 裕之		谷口 邦夫		谷口 邦夫
		中村 治仁		木下 直彦		片山 靖仁		片山 靖仁
		滝 大乙		谷口 卓也		中井 源訓		中井 源訓
		富 勇太		木下 直彦		宮本 賢治		宮本 賢治
	元班長	服部 晃弘	元副団長(方面隊長)	辻 恭二	元班長	木下 直彦	元団員	神山 裕之
		立岡 佑樹		寺井 浩樹		谷口 卓也		谷口 卓也
		立岡 健		神山 裕之		谷口 邦夫		谷口 邦夫
		玉井 辰磨		木下 直彦		片山 靖仁		片山 靖仁
		緒方 圭太		谷口 卓也		中井 源訓		中井 源訓
		服部 晃弘		木下 直彦		宮本 賢治		宮本 賢治
元団員	立岡 佑樹	元副団長(方面隊長)	辻 恭二	元班長	木下 直彦	元団員	神山 裕之	
	立岡 健		寺井 浩樹		谷口 卓也		谷口 卓也	
	玉井 辰磨		神山 裕之		谷口 邦夫		谷口 邦夫	
	緒方 圭太		木下 直彦		片山 靖仁		片山 靖仁	
	服部 晃弘		谷口 卓也		中井 源訓		中井 源訓	
	立岡 佑樹		木下 直彦		宮本 賢治		宮本 賢治	
甲賀方面隊	元班長	林 心也	元班長	河合 勝美	元班長	榎野 宜久	元副分団長	神山 洋平
		山田 隆幸		片淵 建		宇田 和弘		
		筒井 典彦		安達 直樹		谷内 弘樹		
		寺村 翔吾		岩田 秀信		杉本 昇		
		望月 康貴		大原 一樹		宿谷 昇平		
		山田 悟		森地 亮二		高井 翔太		
甲南方面隊	元団員	増山 裕喜	元副団長(方面隊長)	辻 恭二	元班長	木下 直彦	元団員	神山 裕之
		今村 慧撰		寺井 浩樹		谷口 卓也		谷口 卓也
		太田 正史		神山 裕之		谷口 邦夫		谷口 邦夫
		上島 皓樹		木下 直彦		片山 靖仁		片山 靖仁
		前川 真規		谷口 卓也		中井 源訓		中井 源訓
		中谷 勇造		木下 直彦		宮本 賢治		宮本 賢治
女性消防隊	元団員	立岡 佑樹	元副団長(方面隊長)	辻 恭二	元班長	木下 直彦	元団員	神山 裕之
		立岡 健		寺井 浩樹		谷口 卓也		谷口 卓也
		玉井 辰磨		神山 裕之		谷口 邦夫		谷口 邦夫
		緒方 圭太		木下 直彦		片山 靖仁		片山 靖仁
		服部 晃弘		谷口 卓也		中井 源訓		中井 源訓
		立岡 佑樹		木下 直彦		宮本 賢治		宮本 賢治



受章おめでとうございます



令和8年春の叙勲と褒章、第46回危険業務従事者叙勲で次の方が受章されました。

春の叙勲

瑞宝双光章
富岡 正義 氏
(信楽町長野)



30年以上の長きにわたり民生委員・児童委員として地域福祉の増進に尽力されました。

また、市民児協連会長や県民児協連副会長を歴任し、組織の充実と発展に指導力を発揮されるとともに、民生委員・児童委員が積極的に活動できる環境づくりに大きく貢献されました。

春の叙勲

瑞宝双光章
瀬古 祐嗣 氏
(甲賀町上野)



昭和51年に甲南第三小学校に赴任以来、愛鳥教育をはじめとする環境教育の推進や、地域と学校のつながりを生かした教育環境の整備に多大な貢献をされました。

また、図工・美術教育の分野に優れた手腕を発揮するなど、小学校長として後進の育成に尽力されました。

第46回危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章
荒川 庄三郎 氏
(甲賀町高嶺)



昭和57年に甲賀郡行政事務組合消防士を拝命以来、消防の中核として住民の防火・防災意識向上に尽力されました。

平成27年に消防長に就任後は、消防行政の適正な運営管理や消防施設の整備拡充、消防職員の指導育成に尽力されるなど、地域の安全に大きく貢献されました。

第46回危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章
瀬戸山 定 氏
(甲南町希望ヶ丘)



昭和46年に京都府警捜査を拝命以来、機動隊及び警察学校において、警備・教育部門の職務に精励されました。

また、防犯推進委員や民生委員・児童委員と連携し、防犯活動に積極的に取り組まれるなど、地域の安心・安全なまちづくりに大きく貢献されました。

春の褒章

藍綬褒章 大家 晃 氏 (土山町鮎河)



平成8年に土山町消防団員を拝命以来、卓越した識見のもと、指導者として団員資質の向上に尽力され、令和6年からは団長として、これまでの経験を活かし、率先して指揮にあたり住民の安全確保と災害の軽減に努めてこられました。

また、機能別消防団組織の創設にも尽力されるとともに、育成指導を通じて地域防災力の向上に大きく貢献されています。